

## 令和2年度 第2回土佐清水市総合振興計画等検討会議 概要

日 時：令和3年3月23日（火） 13時30分～15時10分

場 所：土佐清水市役所 3階 議会会議室

出席者：別紙のとおり

説明者：農林水産課、観光商工課、企画財政課、健康推進課、こども未来課、生涯学習課、  
国立公園＊ジオパーク推進課

事務局：企画財政課長 横山英幸、課長補佐 池正澄、政策企画係長 新谷麻子、主事 山崎立志

---

### 会議概要（要約）

---

#### 【会議次第】

#### 1. 開会

#### 2. 議事

##### ①土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

##### ■第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度取組実績見込報告

#### ○農林水産課より資料を基に説明

##### 【質疑・意見交換内容（要旨）】

（酒井委員）

・6ページの森林経営管理調査について国は15年以内で行いなさいと言っているが、目標が低いように感じる。出来れば15年以内に行えるような計画を立てていただきたい。森林組合でも協力できることは協力させていただきたい。

（和泉課長）

・この事業はスピード感を持って行っていく必要があると考えているため、来年度からこの事業に専任の職員を更に配置し、取り組みを強化する。国は15年以内に実施すると言っているが、本課としてはできれば5年くらいで実施したいと考え、現在取り組んでいる。また、森林組合の方には協力して取り組んでいただくことがあると思うので、よろしくお願いします。

（田中慎太郎委員）

・7ページの漁業振興について、清水サバとめじかの漁獲量がだいぶ少なくなっているようで、サバは原因がサメの影響もあるとのこと、めじかも色々原因があるようですが、どこで生まれてどのように生育しているか等調査はしているのか。色々な理由で今まで獲れていた魚が取れなくなって、もしかしたら新たな魚種が獲れだしたりしているのではないかとかいう調査はできないものではないでしょうか。

（和泉課長）

・調査は行っていないが、そのような声も上がってくるようであれば、高知県とも協議しながら調査をやっ  
ていきたいと考えている。

（田中慎太郎委員）

・漁に行っても魚が釣れないということをよく聞くので、違う原因があるのかと思った。是非、調査ができ

たら目標値を達成できればいいと思う。

(久保委員長)

・漁協より支所長が来られているので、この件について何か意見や、今後どのような魚が獲れるようになるか等考えていることがあれば発言してもらいたい。

(永野委員)

・今のところ、(調査等)は考えていない。清水統括支所はサバとめじかと金目鯛が主な魚種でカツオも獲れる状況である。

#### ○観光商工課より資料を基に説明

・観光業は新型コロナウイルス感染症の影響を直撃の打撃を受けている分野・産業であり、目標値の達成はできていないことを踏まえての報告となることを了承していただきたい。

【質疑・意見交換内容(要旨)】

なし

#### ○企画財政課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

なし

#### ○健康推進課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

なし

#### ○こども未来課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

(田中慎太郎委員)

・24 ページのファミリーサポートセンターとは、保育園に迎えに行けない場合や土日とかでも、どこか場所が決まっていてそこで子どもをみてくれるのか。子育て経験者みたいな方を雇って子どもをみるのか。

(伊藤課長)

・資格は必要ない。(子どもを預かるのは)会員登録をし、研修を受けた方が条件となる。本市は病児・病後児保育を実施予定で、その場合はドクターの研修を受けるようになる。研修時間が通常の倍、24 時間となっている。研修を受けていただいた人が(子どもを預かれる)対象で、場所は預かる人の自宅が基本となる。事務所を構え、事務所の中で預けたいと相談に来た方と子どもの様子を見ながら受付をしながらマッチングを行う。預けたい方と預かりたい方とをマッチングし(事務所で会い)、預けてよければ預かる方が自宅で預かるようになる。

#### ○生涯学習課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

なし

#### ○国立公園\*シオパーク推進課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

(畠中委員)

- 一年経って、ビジターセンター自体への観光客の割合の分析内容はどのようなものか。

(酒井課長)

- 観光客の割合については、全員はとれていないが、館内で簡単なアンケートを実施した。  
どこから来ているかについては、高知県が5~6割、愛媛県が2割、8割程度が高知県と愛媛県となっており、近場から来る傾向にある。また、家族連れが多い。夏場の来館者が多く、SATOUMIの効果があり、SATOUMIに来た人が流れて来たという感じである。SATOUMIとビジターセンターは近く歩いて回れるが、そこから周辺へ歩いて周遊するというのはまだ弱い感じである。

(畠中委員)

- 工事の影響があると思うので、アクセスの仕方は今後変わってくると思うが、観光客がビジターセンターを目的に来るとするのは少ないのか。

(酒井課長)

- 行事があるときは違うがビジターセンター目的の観光客はほとんどいない状況である。工事(旧海洋館解体工事)をやっている関係で、ビジターセンターが目立たない状況である。工事終了が今年の秋ごろになると聞いているので、それが完了すると竜串地区が一体的になると思われる。

#### 【全体を通しての質疑・意見交換内容(要旨)】

なし

#### ②第2期 土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

##### ○事務局より資料を基に説明

1 ページについては、KPIの一つとして畜産分野の長期肥育鶏生産羽数を設定しており、その下の事業名についても畜産を含むものとし、特産農畜産物販売拡大総合支援事業と名称を変更するもの。

2 ページについては、清水サバの活魚出荷尾数の基準値を令和元年度の実績へ変更するもの。

3 ページについては、外国語相談件数の基準値を令和元年度の実績へ変更するもの。

4 ページについては、広域における宿泊者数、はた旅の商品利用者数、外国人延べ宿泊数、主要観光施設来場者数の目標値を、第2期幡多広域観光振興計画の数値に合わせることにし変更するもの。

5 ページについては、足摺藪椿再生プロジェクト事業を令和2年度より国立公園\*ジオパーク推進課が実施することとなり、担当部署を変更するもの。

6 ページについては、本年度から開始している電子通貨メジカ事業のチャージ額を、KPIに追加するもの。

7 ページについては、前回の検討会議で、KPIの設定について事業実施により目標が見込まれるものを設定することが望ましいとの意見があり、KPIについて「中学1年の永久歯1人平均むし歯数」を削除し、新たに「フッ素洗口実施率」を追加するもの。

8 ページについては、第2期土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるSDGsの観点を踏ま

えた取組について総合戦略の最後のページに追加をするもの。総合戦略の基本目標 1 に対しては、9 つの開発目標、基本目標 2 に対しては、5 つの開発目標、基本目標 3 に対しては 9 つの開発目標、基本目標 4 に対しては 6 つの開発目標が関連しているため、その一覧表が追加となった。

### 3. その他

○事務局より

なし

【閉会】